

講演会

河村宏さんとともに考える

情報アクセシビリティと 図書館の役割

国際的な情報アクセシビリティの第一人者である河村宏さんをお招きし、これまでの歩みと情報アクセスの未来についてご講演いただきます。本講演では、国際標準規格「DAISY（デイジー）」の開発を主導してきた軌跡を振り返っていただくとともに、現在取り組まれている最新の国際共同開発計画についてご紹介いただきます。図書館サービス、しょうがい者の人権、著作権、そしてAI。そのすべてが、しょうがい者を含むあらゆる人の情報アクセスに深く関わっています。図書館に携わる私たちは、現代社会において情報のユニバーサルデザイン化に関わることができるとでしょうか。長年、人びとのアクセシビリティの向上のために活動されてきた河村さんとともに、これからの図書館の役割と可能性を考えます。

同日、日本図書館情報学会春季研究集会が立教大学池袋キャンパスで開催されます。ぜひあわせてご参加ください。



河村 宏 かわむら・ひろし

東京大学附属図書館在職中、しょうがい学生支援をきっかけにデジタル録音図書の国際標準規格「DAISY」の開発を提唱。1996年、国際DAISYコンソーシアムの設立に参画し、理事や会長（2008-2011年）を歴任。長年にわたりアクセシブルな電子出版技術（EPUB等）の国際共同開発と普及に尽力する。日本語の正確な読み上げ技術開発での知見を活かし、エジプトやエクアドル等での支援プロジェクトを先導。現在は、手話や動画をテキストに同期させる次世代の国際共同研究を計画中。2017年、第54回点字毎日文化賞を受賞。

参加無料 / 要申込

参加を希望される方は、下の二次元コードを読み込んでお申込ください。

申込締切：6月3日(水) 23:59まで



2026年 6月7日 [日]

17:10～18:40

立教大学池袋キャンパス11号館地下 AB01教室

主催 学校・社会教育講座司書課程
後援 日本図書館情報学会
問合せ 03-3985-2575 (司書課程)